

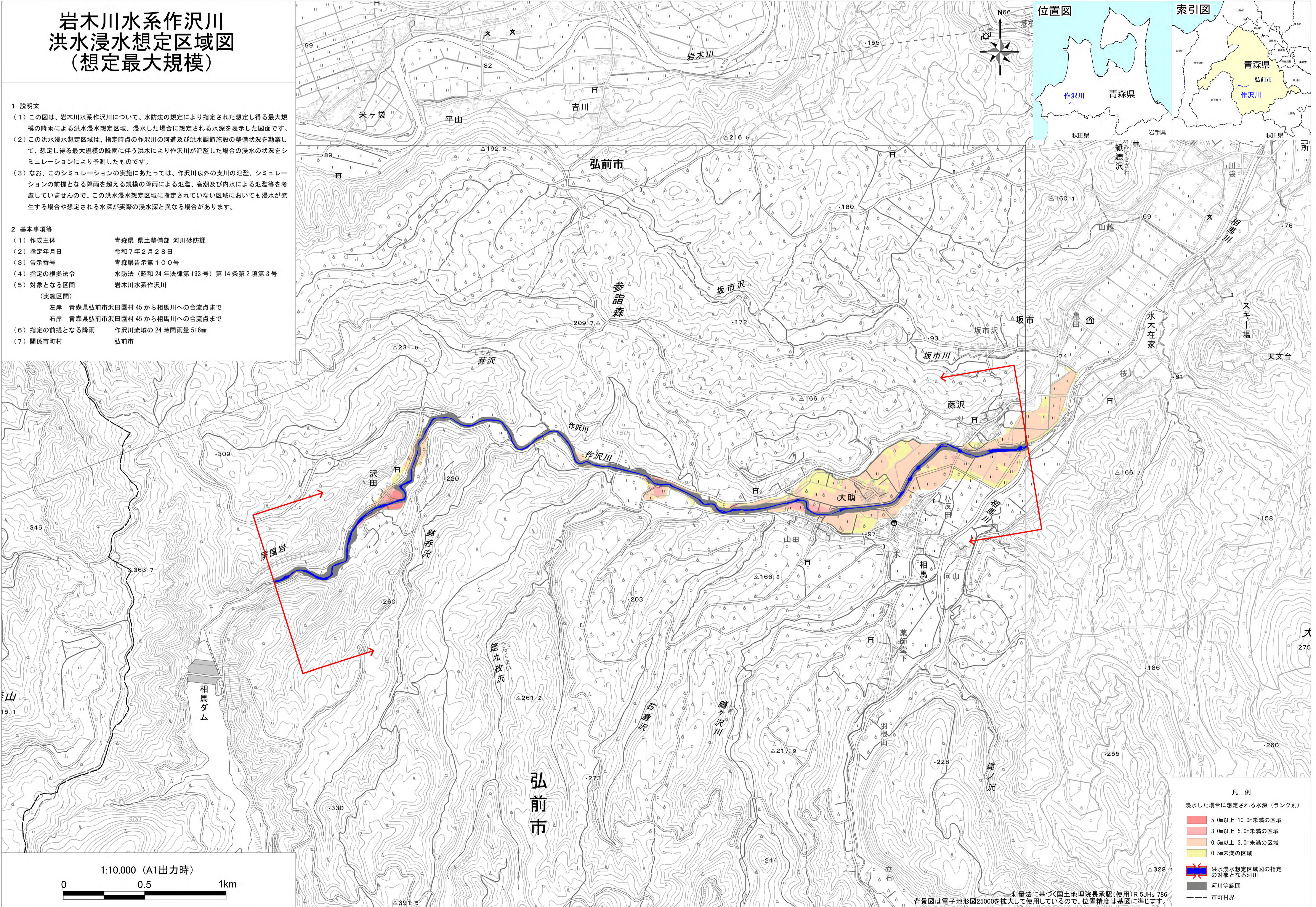
# 岩木川水系作沢川 洪水浸水想定区域図 (想定最大規模)

## 1 説明文

- (1) この図は、岩木川水系作沢川について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨による洪水浸水想定区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。
- (2) この洪水浸水想定区域は、指定時点の作沢川の河道及び洪水調節施設の整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により作沢川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。
- (3) なお、このシミュレーションの実施にあたっては、作沢川以外の支川の氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、高潮及び内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域に指定されていない区域においても浸水が発生する場合や想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

## 2 基本事項等

- (1) 作成主体 青森県 県土整備部 河川砂防課
- (2) 指定年月日 令和7年2月28日
- (3) 告示番号 青森県告示第100号
- (4) 指定の根拠法令 水防法（昭和24年法律第193号）第14条第2項第3号
- (5) 対象となる区間  
(実施区間)  
左岸 青森県弘前市沢田園村45から相馬川への合流点まで  
右岸 青森県弘前市沢田園村45から相馬川への合流点まで
- (6) 指定の前提となる降雨 作沢川流域の24時間雨量516mm
- (7) 関係市町村 弘前市



**凡例**

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 5.0m以上 10.0m未満の区域
- 3.0m以上 5.0m未満の区域
- 0.5m以上 3.0m未満の区域
- 0.5m未満の区域

洪水浸水想定区域図の指定の対象となる河川

河川等範囲

市町村界

測量法に基づく国土地理院長承認(使用)R 5JHs 786  
背景図は電子地形図25000を拡大して使用しているため、位置精度は基図に準じます。